

【ワークシート⑩】 理解と設計について考える

次に引用されている文章から、あなたが共感するものを選び、なぜそれが好きなのかを説明してください。また、具体的な例を挙げてみてください。

- 最初から目的を念頭に置いておくということは、目的地を明確に理解することから始めることを意味する。それは、あなたが常に正しい方向へ向かえるように、今どこに自分がいるかをよりよく理解できるように、どこに向かっているかを知ることが意味する。

—Stephen Covey
The Seven Habits of Highly Effective People

- 「逆向き設計」論を用いることで、活動志向の指導と網羅志向の指導という「双子の過ち」を避けやすくなる。
- 理解とは「事実や概念、スキルを新しい状況に適切な方法で活用するための能力」である。

—Dr. Howard Gardner

- もし教科書が答えを示してくれているのなら、私たちはその答えを導くことになる問いを探究すべきである。
- 教室で行われる評価の主要な目的は、指導を行い、学習を改善することにある。決して子どもを分類したり、選別したりするためではなく、成績付けを正当化するためでもない。

—Jay McTighe and Steven Ferrara
Assessing Learning in the Classroom

- 教師の主要な仕事は各教科における重要な観念を看破することである。決して教科書を網羅することではない。
- 「聞いたことは忘れる。見たことは覚えている。経験したことは理解している」

—中国のことわざ